

3年に一度の学芸会が巡ってきました。私は、立野小に来て3年目になりますが、立野っ子の好きなところの1つに、子供たちが行事を通して成長する姿を見せてくれることが挙げられます。学芸会では、どんな一面を見せてくれるのか楽しみです。きっと、“かわいい”や“カッコいい”“すてき”がいっぱいつまった会になることなのでしょう。会場装飾として、6年生の「思い出のスノードーム」、5年生の「小さなお庭」が入り口を飾ります。図作品でも盛り上げていきますので、楽しみにご家族でいらっしゃってください。

学芸会担当 田中 真由美



3年生 「オズのまほうつかい」

ドロシーとその仲間たちは、力を合わせて西の魔女を退治しに向かいます。自分の役を精一杯演じること、お互いの演技のよさを見つけることなど、3年生全員が力を合わせて作品を仕上げしていきます。

4年生 「満月おどり大会」

うさぎ、たぬき、おおかみたちが、満月おどり大会で優勝するために、おどりの練習を頑張ります。しかし、練習場の広場のことでもめてばかり。満月おどり大会はどうなってしまうのでしょうか。オリジナルダンスにもご注目あれ。

1年生 「おばけじぞう」

村の人たちが大切にしている地蔵様。その地蔵様に化けたきつねたちは、一体どんないたずらをするのでしょうか。そして、そんなきつねたちをこらしめるために村人が考えた策とは・・・？可愛らしい1年生がどの役も頑張ります！

2年生 「青い鳥 2014」

メーテルリンクの名作『青い鳥』を現代風にアレンジしたお話です。時は現代、どこにでもいそうな小学2年生たちが幸せを求めて「青い鳥」を探しに出かけます。青い鳥はどこにいる！？歌やおどりもお楽しみに！

5年生 「夢から醒めた夢」

心優しい女の子ピコと、ゆうれいのマコが一日だけ入れ代わることに。生と死との間で、2人の友情が試されます。役を演じるだけでなく、舞台背景の作製や照明、音響などの仕事にも挑戦します！

6年生 「魔法をすてたマジヨリン」

「オカシラス」や「ニラミンコ」など個性豊かな魔女がたくさん登場します。魔法を使っていたはずや、心に響くきれいな歌声も見どころです。最後はついついみんなで歌いたくなるような...



オーディションや役決めも終わり、体育館での練習が始まりました。「どんな風に言ったらいいかな？」と考えながら、工夫して取り組んでいます。



学芸会には、小道具も必要です。教員も、道具作りに励んでいます。どんな背景や衣装があるのかも、楽しみです。



トイレ完成まで もう少し



夏休みから始まったトイレの改修工事が、もう少しで終わります。多目的トイレもでき、様々な人が使いやすくなりました。11月10日から使えます。早く使いたいですね。



心を育てる ~立野の生活指導~

友達のいいところを見つけよう

子供たちの世界の中で、あまり話したことがないとか、話が合わないから自分とは合わないか思い込んで、人と仲良くなるチャンスを逃してしまっていることがあるのではないのでしょうか。しかし、ちょっとしたきっかけで、今まで知らなかった友達のいいところに気付くことがあります。人の欠点だけを見て、いいところに気付けなければ、仲良くなることもできません。友達のいいところに目を向けることで人間関係の輪が広がっていきます。学芸会はまさにいいチャンスです。1つの劇を学年全員で創り上げる過程で、友達のいいところをたくさん見つけてほしいと思います。